

熊本市公共事業環境配慮指針に基づく
環境配慮の実施状況について
令和4年度（2022年度）報告

令和6年（2024年）2月

熊本市環境局環境推進部環境政策課

**熊本市公共事業環境配慮指針に基づく環境配慮の実施状況について
令和4年度（2022年度）報告**

本市の公共事業において、「熊本市公共事業環境配慮指針」に基づく環境配慮の実施状況について報告するものである。今回、報告対象としているのは、令和4年度中に公共事業環境配慮評価会議で評価した事業（第1種事業）、チェックシート等が提出された事業（第1種事業）、チェックシート等が提出された事業（第2種事業）、工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業である。

【重点配慮事項について】

環境保全都市宣言や環境総合計画等に基づくもので、公共事業を構想・計画する段階での環境配慮の必須事項としている。

重点配慮事項	主な配慮事項
1 再生可能エネルギーの導入推進	太陽光発電設備の導入
2 省エネルギーの推進	省エネルギー型照明等の導入
3 その他の温室効果ガスの発生抑制	アイドリングストップの促進やノンフロン製品の採用
4 地下水のかん養及び保全	雨水浸透柵の設置や節水型給水設備の設置
5 緑の創出及び保全	敷地面積の20%以上の緑化目標
6 建築廃棄物の減量及びリサイクルの推進	再生骨材等の利用

各重点配慮事項の詳細は、熊本市公共事業環境配慮指針8ページ以降参照

1 指針に基づき評価を行った事業

- (1) 公共事業環境配慮評価会議で評価した事業（第1種事業） 2件
- (2) チェックシート等が提出された事業（第1種事業） 2件
このうち1件は、公共事業環境配慮評価会議を令和5年度に実施
- (3) チェックシート等が提出された事業（第2種事業） 32件

2 工事が完了後に環境配慮結果が報告された事業

- (1) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第1種事業） 1件
- (2) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第2種事業） 16件

環境配慮の実施状況

1 指針に基づき評価を行った事業

(1) 公共事業環境配慮評価会議で評価した事業（第1種事業） 2件

	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 市営高平団地建替事業	計画 設計	1	太陽光発電などの環境保全型エネルギーを設置予定	都市建設局	住宅政策課
			2	LED照明の導入		
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する 共用部のエアコン等は、代替フロンを採用する		
			4	雨水浸透枡を設置する 透水性の舗装を実施する 節水機器を採用する		
			5	可能な限り樹木による緑化を検討する		
			6	建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する 再生骨材を利用する		
2	【建築物整備事業】 天明校区施設一体型義務教育学校整備事業	計画 設計	1	太陽光発電などの環境保全型エネルギーを設置予定	教育委員会 事務局	学校改革推進課
			2	LED照明の導入		
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する 代替フロン、ノンフロンを採用する		
			4	雨水浸透枡を設置する 駐車場を整備する際は、透水性の舗装とする 中水利用設備を設置予定。節水機器を採用する		
			6	建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する 再生骨材を利用する		

(2) チェックシート等が提出された事業（第1種事業） 2件

新規事業 1件

	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【造成事業】 動植物園サバンナエリア整備事業	計画 設計	4	雨水の利用、及び節水型給水設備の設置 雨水浸透施設の設置 地下工事時における地下水質及び水量への配慮 水道水源井戸及び湧水の保全 搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用	経済観光局	動植物園
6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物などの利用 建設廃棄物（コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、伐採木等）の 再資源化 建設発生土の発生抑制、工事間利用、適正処理					

計画を変更した事業 1件

	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 金峰山少年自然の家新施設整備運営 事業	計画 設計	1	太陽光発電など環境保全型エネルギーの活用を検討する	教育委員会 事務局	地域教育推進課
			2	LED機器の導入 省エネ法や市グリーン購入指針に基づく製品の購入の推進		
			3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守 敷地、壁面、屋上の施設緑化 ノンフロン等の対応の推進		
			4	雨水の散水利用や処理水の中水利用設備の導入、節水機器の導入、雨水浸透 枡の設置、透水性舗装や透水性側溝については、計画・設計で検討する 地下工事時における地下水質及び水量への配慮、周辺の水道水源井戸及び湧 水の保全、搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用する		
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出、環境保護地区及び保存樹木等 の保全、樹木による四季感の創出		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用の検討 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木等の再資源化 建設発生土の発生抑制、工事間利用、分別保管、適正処理		

(3) チェックシート等が提出された事業(第2種事業) 32件

新規事業 23件

	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 熊本城総合事務所仮設詰所新築工事	計画 設計	1	計画、設計にあたり、太陽光発電設備の導入を検討する	文化市民局	復旧整備課
			2	計画、設計にあたり、LED照明及びトップランナー機器(空調等)の導入を検討する		
			3	アイドリングストップ、急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度を遵守する代替フロン、ノンフロンの冷暖房設備を導入予定		
			4	節水型トイレを導入予定 雨水浸透枳の設置、透水性舗装や透水性側溝を採用する 杭設計時の工法選定、検討時に地下水質及び水量への配慮をする		
			6	再生骨材の利用を行う 建設廃棄物の再資源化、適正処理等の実施を行う 建設発生土の発生抑制、工事間利用、分別保管、適正処理を行う		
2	【建築物整備事業】 植木健康福祉センター外壁・屋上防水・特定天井改修工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制の指導を行う	健康福祉局	健康福祉政策課
			4	地下工事時における地下水質及び水量への配慮の指導を行う		
			6	建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施の指導を行う 建設発生土の発生抑制、工事間利用、分別保管、適正処理の指導を行う		
3	【建築物整備事業】 (長寿命化)熊本市斎場空調設備(全館空調)その他改修工事	工事	3	アイドリングストップ等の指導を実施	健康福祉局	健康福祉政策課
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等の利用指導実施 建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の指導実施		
4	【建築物整備事業】 動植物園イヌワシ・ソル含建設工事	計画 設計 工事	2	LED照明の導入	経済観光局	動植物園
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する ノンフロンを採用する		
			4	節水機器を採用する 雨水浸透枍を設置する		
			6	再生骨材を利用する 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する		
5	【道路・街路整備事業】 唐人町通り道路美装化工事	計画 設計	2	LED照明機器の導入検討を行う	都市建設局	都市デザイン課
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守し、道路空間だけでなく沿道の民有地も活用し緑を設置する場所を検討中		
			6	工事の際、As舗装の再資源化を実施予定		
6	【建築物整備事業】 小峯営業所第一整備作業所耐震その他改修工事	工事	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	都市建設局	交通企画課
			4	搬入土砂は、土壌環境基準を満たすものを納入する		
			6	コンクリートは再生骨材を用いる 建設廃棄物等を中間処理施設へ持ち込み、再資源化する 工事請負業者に対して捨土する場合は、周辺環境に悪影響を及ぼさないように指導する		
7	【建築物整備事業】 令和5年度 市営団地外壁改修その他工事	計画 設計 工事	3	重機について、低排出ガス認定車の利用を指示する	都市建設局	市営住宅課
			6	金属クズ、伐採材の再資源化を計画		
8	【建築物整備事業】 令和5年度 市営団地給排水他設備改修工事	計画 設計 工事	3	重機について、低排出ガス認定車の利用を指示する	都市建設局	市営住宅課
			6	建設廃棄物の再資源化を計画		
9	【道路・街路整備事業】 (長寿命化)市道安政町第3号線(安巳橋)橋梁塗装工事(その3)	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制を指導を行う 経済運行速度の遵守を指導を行う	都市建設局	道路保全課
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等の使用予定 建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施(設計段階で指定し、再資源を行う予定)		

10	【道路・街路整備事業】 市道 二本木2丁目新大江第1号線 (世安工区)電線共同溝整備工事	工事	3	受注者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	都市建設局	道路保全課
			6	建設副産物の再生利用指針に基づき、再生骨材、再生加熱Asを使用 建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施 「建設発生土の利用と処理指針」により、適正処理を実施		
11	【道路・街路整備事業】 市道 二本木2丁目新大江第1号線 (二本木工区)電線共同溝整備工事	工事	3	受注者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	都市建設局	道路保全課
			6	建設副産物の再生利用指針に基づき、再生骨材、再生加熱Asを使用 建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施 「建設発生土の利用と処理指針」により、適正処理を実施		
12	【下水道整備事業】 都市計画事業 麹川第2排水区浸水 対策事業	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を行う	都市建設局	河川課
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等の利用する 建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等を実施する 搬出する建設発生土を工事間流用する		
13	【河川整備事業】 鶯川改修事業(鶯3号橋架替工事)	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を行う	都市建設局	河川課
			5	護岸天端部について、道路構造との取り合により緑化が出来なかった		
			6	再生材(アスファルト、砕石)を利用する アスファルト殻及びコンクリート殻を建設副産物として適切に処理(再資源化)する 建設発生土の工事間利用を図る		
14	【下水道整備事業】 都市計画事業 鶯川第2排水区浸水 対策事業	工事	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	都市建設局	河川課
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等の利用をする 建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等を実施する 搬出する建設発生土を工事間流用する		
15	【建築物整備事業】 (長寿命化)アスバル富合屋根・外 壁その他改修工事	工事	3	電気自動車等の調達	南区役所	富合まちづくりセンター
			6	建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施 伐採木等の再資源化		
16	【建築物整備事業】 (長寿命化)アスバル富合空調機改 修工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制 経済運行速度の遵守 代替フロン、ノンフロンの採用	南区役所	富合まちづくりセンター
			6	建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施 伐採木等の再資源化		
17	【建築物整備事業】 (長寿命化)アスバル富合舞台音響 改修工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制 経済運行速度の遵守	南区役所	富合まちづくりセンター
			6	建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施 伐採木等の再資源化		
18	【建築物整備事業】 (長寿命化)アスバル富合舞台照明 改修工事	計画 設計 工事	1	太陽光発電など環境保全型エネルギーの活用 経済運行速度の遵守	南区役所	富合まちづくりセンター
			2	省エネルギー型照明など省エネルギーの推進		
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制		
			6	建設廃棄物(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等)の再資源化、適正処理等の実施 伐採木等の再資源化		
19	【建築物整備事業】 千原台高等学校校舎増築事業	計画 設計 工事	2	LED照明の導入	教育委員会 事務局	学校施設課
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する ノンフロンを採用する		
			4	節水機器を採用する 雨水浸透枳を設置する		
			6	再生骨材を利用する 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する		

20	【建築物整備事業】 託麻東小学校校舎増築事業	計画設計	1	太陽光発電設備の導入	教育委員会 事務局	学校施設課
			2	LED照明の導入		
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する ノンフロンを採用する		
			4	節水機器を採用する 雨水浸透枳を設置する		
			6	再生骨材を利用する 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する		
21	【軌道整備事業】 県庁入口交差点～商業高校前電停間 軌条交換工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を図る 軌道内の緑化や緑地などの整備	交通局	運行管理課
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものを使用する		
			5	軌道内の緑化や緑地などの整備		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用する 本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を推進する 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進する		
22	【軌道整備事業】 西銀座通り交差点付近軌条交換工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を図る 軌道内の緑化や緑地などの整備	交通局	運行管理課
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものを使用する		
			5	軌道内の緑化や緑地などの整備		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用する 本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を推進する 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進する		
23	【軌道整備事業】 健軍校前電停改良及び軌道移設工事	計画設計	2	電停の上屋照明、サインポールについては、省エネルギー型とする	交通局	運行管理課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの指導を行うことにより、作業現場での抑制を図る		
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものを使用する		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用する 本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を推進する 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進する		

計画を変更した事業 9件

	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 植木火葬場建替事業（建設工事）	計画 設計	1	太陽光発電など環境保全型エネルギーの活用について、設計段階で考慮する	健康福祉局	健康福祉政策課
			2	省エネルギー型照明など省エネルギーの推進について、設計段階で考慮する		
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、指導する 敷地、壁面、屋上の施設緑化について、設計段階で考慮する 代替フロン、ノンフロンの採用について、指導する		
			4	雨水の散水利用や処理水の中水利用設備の導入、節水機器の導入、雨水浸透 樹の設置、透水性舗装や透水性側溝の採用、地下工事時における地下水質及 び水量への配慮、周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、設計段階で 考慮する 搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用する		
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出、環境保護地区及び保存樹木等 の保全、樹木による四季感の創出について、全体計画において考慮する		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用、金属型枠の使用、間伐材 の有効利用について、利用を検討する 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木等の再資源化について、 設計段階で考慮する 建設発生土の発生抑制、工事間利用、分別保管、適正処理について、設計段 階で考慮する		
2	【道路・街路整備事業】 植木火葬場敷地内道路改良工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等 について、工事請負業者に対して指導を実施する	健康福祉局	健康福祉政策課
			4	外部から搬入使用する土砂等は、土壌環境基準に適合することを確認し、 使用する		
			6	建設副産物の再生利用指針に基づき、再生加熱アスファルト混合物を使用す る アスファルト・コンクリート塊及び伐採木の再資源化処理を計画する 可能な限り建設発生土の現場内利用を促進する		
3	【建築物整備事業】 東部環境工場機能維持事業	計画 設計	2	エネルギー回収率の向上 照明LED化	環境局	環境施設課
			3	工事車両の経済運行 空調設備の改修		
			4	井水ポンプ改修		
			6	工事廃材の再資源化、適正処理		
4	【建築物整備事業】 （長寿命化）流通情報会館外壁その 他改修工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等 について、工事請負業者に対して指導を実施する	経済観光局	商業金融課
			6	建設廃棄物の再資源化、適正処理等の指導を実施する		
5	【建築物整備事業】 辛島公園地下駐車場長寿命化安全対 策工事（設備工事）	計画 設計 工事	2	エアコンはグリーン購入適合品とする 更新の器具はLED化とする	経済観光局	誘致戦略課
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する 処分する際には、適正な処理に努める		
			4	節水機器の導入を進める		
6	【建築物整備事業】 （長寿命化）火の君文化センター空 調設備その他改修工事	工事	2	エアコンはグリーン購入適合品とする 更新の器具はLED化とする	南区役所	城南まちづくりセンター
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する		
			6	建設廃棄物の適正処理の指導と建設発生土の適正処理について、工事請負業 者に対して指導を実施する		
7	【建築物整備事業】 大和地区汚水処理施設解体工事	計画 設計 工事	3	低排出ガス車輛の使用 経済運行速度の遵守指示	北区役所	総務企画課
			4	建築物撤去による地下への雨水浸透面積増加 搬入土砂の分析結果を揭示させ、適合基準を満たしたものを搬入する		
			6	再生材を利用する 建築廃棄物等を中間処理施設へ持ち込み、再資源化 発生土の再利用		

8	【水道整備事業】 一木取水4号井整備事業	工事	4	敷地内は透水性アスファルトによる雨水浸透を計画する 周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、水運用課と別途協議を行う 搬入土は土壌基準適合品を採用する	上下水道局	水道整備課
			6	場内舗装等に再生アスファルトなど再生資源を採用する 可能な範囲で流用土による埋め戻しを行う方針		
9	【軌道整備事業】 商業高校前電停改良及び軌道移設工 事	工事	2	電停の上屋照明、サインポールについては、省エネルギー型とする	交通局	運行管理課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を図る		
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものを使用する		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用する 本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を推進する 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進する		

2 工事完了後に環境配慮結果が報告された事業（主な実施例）

(1) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第1種事業） 1件

【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施内容	局名	課名
【建築物整備事業】 熊本市東部堆肥センター新設工事	完了	2	LED照明等を設置した	環境局	水保全課
		3	敷地面積の20%以上の緑地帯を設けた 代替フロン等を使用した設備を設置した		
		4	雨水利用設備や節水機器の導入済 屋根の面積等を考慮し、必要となる雨水浸透枡を設置済。浸透性舗装等は汚水の浸透を考慮し設置なし 周辺に水道水源井戸等はないが、地下水汚染や土壌汚染の防止に努めた		
		6	再生資材等を利用した 発生した廃棄物は再資源化し、再資源化できないものは適正に処理した。伐採木等木質廃棄物は発生しない 建設発生土は有効利用し、余剰分は適正に処理するした		

(2) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第2種事業） 16件

【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施内容	局名	課名
【建築物整備事業】 (長寿命化)男女共同参画センター はあもにいメインホール舞台照明設 備改修工事	完了	3	アイドリングストップに努めるよう指導した	文化市民局	男女共同参画課
【建築物整備事業】 「洋学校教師館」復旧事業	完了	2	LED照明機器を設置した	文化市民局	文化財課
		3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制を行った 経済運行速度を遵守した		
		4	透水性舗装を採用した 地下工事については、地下水質に配慮した工法を採用した		
		5	移築先が公園内のため、緑化面積の保全に努めた		
		6	再生骨材などを利用した 建設廃棄物の発生の抑制を図るとともに、搬出する場合は、再資源化施設へ搬出し、再資源化を図った		
【建築物整備事業】 熊本市東部浄化センター内家畜排せ つ物受入施設増設工事	完了	1	本事業で整備する施設等を用いて、バイオマス資源（熊本市東部堆肥センターで発生した家畜排せつ物の液状分）からガス発電によりエネルギーを創出し、東部浄化センター内施設で利活用した	環境局	水保全課
		3	工事車両から排出されるCO2の発生抑制のため、急発進や空ふかし等を抑制するよう指導した		
		4	周辺に水道水源井戸等はないが、地下水汚染や土壌汚染の防止に努めた		
		6	再生資材等を利用した 発生した廃棄物は再資源化し、再資源化できないものは適正に処理するした 伐採木等木質廃棄物は発生しない 建設発生土は有効利用し、余剰分は適正に処理した		
【建築物整備事業】 辛島公園地下駐車場長寿命化安全対 策事業（建築工事）	完了	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施した	経済観光局	誘致戦略課
		6	廃棄物の再資源化、適正処理等の指導を実施した		

5	【建築物整備事業】 菱形団地建替事業（建築）	完了	2	LED照明機器を設置した	都市建設局	市営住宅課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制及び経済運行速度の遵守等を工事請負者に指導を行った 敷地内緑化を行った		
			4	雨水浸透枳を設置した		
			6	再生骨材等を利用した 建設廃棄物は再資源化工場へ持ち込んだ 建設発生土は敷地内で活用した		
6	【建築物整備事業】 令和3年度 市営団地外壁改修その他工事	完了	3	重機について、低排出ガス認定車の利用を指示した	都市建設局	市営住宅課
			6	建設廃棄物は、再資源化施設に搬入し、再資源化を図った		
7	【建築物整備事業】 令和4年度 市営団地外壁改修その他工事	完了	3	重機について、低排出ガス認定車の利用を指示した	都市建設局	住営住宅課
			6	建設廃棄物は、再資源化施設に搬入し、再資源化を図った		
8	【河川整備事業】 鶯川改修事業（堀の口2号橋架替工事）	完了	3	工事車両のアイドリングストップ等指導を行った	都市建設局	土木課
			6	再生材（アスファルト、砕石）の利用を行った アスファルト殻及びコンクリート殻を建設副産物として適切に処理（再資源化）した		
9	【道路・街路整備事業】 一般県道 熊本空港線（戸島西工区）舗装打換工事	完了	3	工事車両のアイドリングストップ等指導を実施した	東区役所	東区土木センター維持課
			6	建設副産物の再生利用指針に基づき、再生加熱As混合物の使用したアスファルト・コンクリート塊の再資源化処理をした		
10	【道路・街路整備事業】 国道266号（田井島地区）電線共同溝整備工事（その5）	完了	3	工事車両のアイドリングストップ等指導を実施した	東区役所	東区土木センター維持課
			4	歩道を透水性舗装とした		
			6	建設副産物の再生利用指針に基づき、再生加熱As混合物を使用したアスファルト・コンクリート塊の再資源化処理をした		
11	【建築物整備事業】 城南まちづくりセンター複合施設整備事業	完了	1	太陽光発電設備(15KW)及び蓄電池装置(20Kwh)を設置した	南区役所	城南まちづくりセンター
			2	LED照明等を設置した		
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施した 代替フロン、ノンフロンを採用した		
			4	中水利用について設置スペース・費用対効果を検討したが、導入に至らなかった トイレや洗面所等に節水機器を導入した 雨水浸透枳を設置した 透水性舗装等を採用した 水質・水量、周辺の水源井戸等の保全、土壌基準に適合した搬入土砂等に配慮した		
			5	可能な限り敷地内の緑化を実施した 樹木には、ヤマホウソウやアベリアホブレイズ等の樹木を採用した		
			6	再生骨材等を利用を行った 建設廃棄物の適正処理等を実施した 建設発生土の発生抑制、有効利用、適正処理を図った		
12	【建築物整備事業】 隈庄小学校校舎増築事業	完了	2	LED照明を設置した	教育委員会事務局	学校施設課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施した ノンフロンを採用した		
			4	節水機器を採用した 雨水浸透枳を設置した		
			6	再生骨材を利用した 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施した		
13	【建築物整備事業】 城西中学校屋内運動場増改築事業	完了	2	LED照明を設置した	教育委員会事務局	学校施設課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施した ノンフロンを採用した		
			4	節水機器を採用した 雨水浸透枳を設置した		
			6	再生骨材の利用を行った 建設廃棄物の再資源化、適正処理等の実施した		
14	【建築物整備事業】 富合小学校水泳プール改築事業	完了	2	LED照明を設置した	教育委員会事務局	学校施設課
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施した		
			4	節水機器を採用した 雨水浸透枳を設置した		
			6	再生骨材を利用した 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施した		

15	【軌道整備事業】 交通局前渡り線更換工事	完了	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を行った	交通局	運行管理課
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものをを使用した		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用した本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を行った 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進した		
16	【軌道整備事業】 大甲橋左岸～九品寺交差点間軌条更換工事	完了	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を行った	交通局	運行管理課
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものをを使用した		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用した本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を行った		